

■ 氏名 (フリガナ)
大下 聖治 (オシタ セイジ) 和泉短期大学 児童福祉学科 教授
■ 担当科目 体育理論・体育実技、保育内容の総合的指導法「身体表現」
■ 専門分野及び関連分野 スポーツ方法学、コーチ学、幼児体育、身体表現
■ 最終学歴 日本体育大学大学院体育学研究科体育学専攻（社会体育学コース）修了
■ 最終学位 修士(体育学)
■ 職歴 日本体育大学助手(1991, 04～1994, 03) 和泉短期大学非常勤講師(1994, 04～2008, 03) 関東学院大学非常勤講師(1994, 04～2008, 03) 洗足学園短期大学非常勤講師(1998, 04～1999, 03) 神奈川大学非常勤講師(2004, 04～2008, 03) 桜美林大学非常勤講師(2015, 04～2016, 03)、 和泉短期大学児童福祉学科専任講師(2008, 04～2011, 03) 和泉短期大学児童福祉学科准教授(2011, 04～2016, 03) 和泉短期大学児童福祉学科教授(2016, 04～)
■ 所属学会 日本体育学会、日本体力医学会、日本公衆衛生学会、日本運動スポーツ科学学会、日本保育学会、 日本体操競技・器械運動学会、日本トレーニング科学研究会、日本看護科学学会、日本コーチング学会
■ 学生指導 副学長、ALO、学生部長、健康管理センター運営委員会委員長、和泉奨学金委員会委員長、就職委員会委員長、 障がいのある学生等修学支援委員会委員長、IR委員長、利益相反マネジメント委員会委員長、バスケットボール サークル顧問、綱引サークル顧問、アスリート・サークル顧問
■ 研究テーマ (短期) 保育系学生の体力評価と向上プログラムに関する研究 (短期) 高齢者の介護予防策としての運動処方に関する研究 (長期) 運動技術の指導法と安全対策・助手法に関する研究 (長期) 子どもの運動機能と身体運動遊びに関する研究 (長期) 運動技術の方法的運動系列に関する研究 (長期) PDAを用いたIT技術利用による運動学習環境構築に関する研究 (長期) 運動遊びと安全対策に関する研究

■ 社会的活動

1. 1991/05 スポーツアクロ体操 World Cup東京大会運営・総務役員
2. 1992～1993年度 厚生省「健康運動実践指導者」資格講習会評価委員
3. 1992～1993年度 日本エアロビックフィットネス協会「健康運動実践指導者」資格講習会評価委員
4. 1993/06 NHK教育テレビ「テレビスポーツ教室（体操）」コーチ(1993年6月5日放映)
5. 1991/05 スポーツアクロ体操 World Cup東京大会運営・総務役員
6. 2002～2003年度 生活習慣病予防対策事業（講演・指導担当）
7. 2003年度 平成15年度町田市市民大学講師
8. 2003/04～2005/03 財団法人日本スワロー 理事
9. 2012/08 相模原市幼稚園等新任教員研修会講師
10. 2012/07・2013/01 海老名市保育士会研修会講師
11. 2013/11/15～ 座間市子ども・子育て会議委員(会長)
12. 2015/5/29～ 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会 苦情解決第三者委員
13. 2018年度 市民大学講師「楽しく健康・体力作り」
14. 教員免許状(幼稚園)更新講習講師 2018/08
15. 2020/6/20～ 全国保育士養成協議会理事
16. 2020/6/20～ 全国保育士養成協議会関東ブロック理事
17. 2020・2021年度 座間市総合戦略推進懇話会委員

【学会関係】

1. 2002/06 第9回日本運動スポーツ科学学会大会実行委員（於：神奈川大学）
2. 2004/06 第11回日本運動スポーツ科学学会大会総務委員長（於：日本医科大学）

■ 研究業績（著書・論文等）

1. 【論文】「親子間による相互のスポーツ参与に関する－考察－子供のスポーツ参加による親への影響を中心に－」（単独） 1990/03
2. 【論文】「親子間におけるスポーツ参与の影響－特に子供からの影響を中心に－」（共同） 1990/12
3. 【論文】『スポーツ運動技術の指導法の研究－「その場後方かかえ込み宙返り」の方法的運動系列の一検証－』（共同） 1993/09
4. 【論文】『「その場後方かかえ込み宙返り」の方法的運動系列の検討』（共同） 1996/03
5. 【論文】「文学部女子学生の体力の現状－1992年度から1996年度－」（共同） 1996/12
6. 【論文】「バレーボール競技の攻撃の特徴」（共同） 1999/09
7. 【論文】「身体表現の実践～動きの表現性とイメージの伝達（小群舞について）～」（共同） 2005/03
8. 【論文】「身体表現の実践～1部（昼間）・2部（夜間）学生の作品鑑賞の違い～」（共同） 2006/03
9. 【論文】「和泉短期大学生の体力の現状」（共同） 2009/03
10. 【論文】「ポール・ウォーキングに関する基礎的研究」（共同） 2010/03
11. 【論文】「和泉短期大学における子育て支援事業の活動報告（3）」（共同） 2010/03
12. 【論文】「子育て支援における保護者のニーズと保護者理解－比較検討と協同可能性を探る－」（共同） 2011/03
13. 【論文】「運動の指導技術習得に関する研究」（単独） 2011/03
14. 【論文】「保育者養成校が行う子育て支援プログラムの展開－学生の参加ニーズを捉えて－」（共同） 2012/03
15. 【論文】「運動学習にICT教育を活用する試み－合成映像指導法の有効性について－」（共同） 2012/03
16. 【論文】「養成校における子育て支援－学生と参加親子との実践的関係の場として－」（共同） 2013/03
17. 【論文】「運動の指導技術習得に関する研究（その2）－後方回転運動における課題について－」（単独） 2013/03
18. 【論文】「養成校における子育て支援－学生の変容と担当教員の気付きに着目して－」（共同） 2014/03
19. 【論文】「運動の指導技術習得に関する研究（その3）－課題運動獲得者と未獲得者との比較について－」（単独） 2014/03
20. 【論文】「運動の指導技術習得に関する研究（その4）－鉄棒の前方支持回転下り運動における課題について－」（単独） 2015/03
21. 【論文】「健康測定から見える現状と課題について－いざみ祭で健康測定コーナーを実施して－」（共著）

2015/03

22. 【論文】「運動の指導技術習得に関する研究(その5)－前転運動における課題について－」(単独)
2016/03
23. 【論文】「保育系短期大学生の安全対策の学びに関する一考察」(共著)
2016/03
24. 【論文】「運動の指導技術習得に関する研究(その6)-鉄棒における後方支持回転運動における課題について-」
(共著) 2017/03
25. 【論文】「保育系短期大学生の実習における学びに関する一考察－身体活動中の安全対策について－」(共著)
2018/03
26. 【論文】「保育実習における安全対策の学びに関する一考察」(共著) 2019/03
27. 【論文】「教育実習における学びの検討 一遊びと安全に注目してー」(単独) 2020/03
28. 【その他】(テキスト)「コーチング論」(共同) 1994/04
29. 【その他】(翻訳) 植村慶一監訳「オックスフォード・生理学 第7章、25章」(共同) 2001/09
30. 【その他】(翻訳) 植村慶一監訳「オックスフォード・生理学原書2版 第7章、25章」(共同) 2005/03
31. 【その他】「子どもと運動遊び」児童福祉研究第3号いっしょに子育て 2020/11

■ 研究業績 (招待講演)

1. 2002~2003年度 生活習慣病予防対策講演会 (財) 日体スワロー、(財) 全国保健福祉情報システム開発協会
2. 2003年度 町田市市民大学講師「心と体の元気学」

■ 研究業績 (学会発表)

1. 1994/10 伸身姿勢に着目した後方伸身宙返りの指導法の一試論 (日本体育学会第45回大会(共同))
2. 1997/10 バレーボールの国際試合における攻撃の特徴 (日本体育学会第48回大会(共同))
3. 1998/06 バレーボールのVリーグにおける攻撃の特徴 (日本運動・スポーツ科学学会第5回大会(共同))
4. 1998/10 バレーボールの大学生の試合における攻撃の特徴 (日本体育学会第49回大会(共同))
5. 1999/06 バレーボールの攻撃ー世界トップレベルと日本との比較ー
(日本運動・スポーツ科学学会第6回大会(共同))
6. 1999/06 ゲームの理論を用いたバレーにおける攻撃の分析
(日本運動・スポーツ科学学会第6回大会(共同))
7. 1999/10 Min-Max 定理のスポーツへの応用ー1998年バレー世界選手権をモデルとしてー
(日本体育学会第50回大会(共同))
8. 2000/06 バレーのワールドカップ大会における攻撃 (日本運動・スポーツ科学学会第7回大会(共同))
9. 2000/09 シャトルラン・テストにおける評価の適応性についての検討 (日本体力医学会第55回大会(共同))
10. 2000/10 バレーの攻撃ー世界トップレベルの動向ー (日本体育学会第51回大会(共同))
11. 2001/06 シャトルラン・テストにおける評価の適応性についてー $V_{O_2\max}$ の換算値と実測値の関係ー
(日本運動・スポーツ科学学会第8回大会(共同))
12. 2001/09 シャトルランテストにおける評価の適応性についての検討ー心理的アプローチの試みー
(日本体力医学会第56回大会(共同))
13. 2009/08 ノルディック・ウォーキングに関する基礎的研究ー介護予防運動への活用を目指してー
(日本体育学会第60回記念大会(共同))
14. 2009/09 保育士養成の短期大学における学生の生活とその課題
(全国保育士養成協議会第48回研究大会(共同))
15. 2009/09 保育士養成系短期大学における学生の体力の現状と課題ー体力テストとアンケートの結果からー
(全国保育士養成協議会第48回研究大会(共同))
16. 2009/09 運動による虚弱高齢者の日常生活行動活性化を目指したケアシステムの開発
～ハイパーミラーを用いた遠隔体操指導の試案～ (第64回日本体力医学会大会(共同))
17. 2009/10 高齢者の運動に効果的なケアシステムの開発-超鏡を用いた体操指導映像の意匠について
(第68回日本公衆衛生学会総会(共同))

- | | | |
|-----|---------|---|
| 18. | 2009/11 | Development of care system to activate frail older adults' activities in daily life (No2): Effectiveness of walking exercise by synthetic techniques of Chromakey
(The Gerontological society of America,62nd Annual Scientific Meeting(共同)) |
| 19. | 2010/09 | ポール・ウォーキングに関する基礎的研究—介護予防運動への活用を目指して—
(日本体育学会第61回大会(共同)) |
| 20. | 2010/09 | 高齢者が行うポール・ウォーキングに関する事例的研究—島しょ地域での活用を目指して—
(日本体育学会第61回大会(共同)) |
| 21. | 2010/09 | 高齢者が行うポール・ウォーキングに関する事例的研究—N島での運動プログラムの実態調査—
(第65回日本体力医学会大会(共同)) |
| 22. | 2010/10 | 高齢者の運動に効果的なケアシステムの開発—携帯情報端末を利用した動作学習の可能性—
(第69回日本公衆衛生学会総会(共同)) |
| 23. | 2010/11 | Development of Care System to Activate Frail Older Adults' Activities in Daily Life: III. Effectiveness of Exercise by Synthetic Techniques of ChromaKey.
(The Gerontological society of America,63nd Annual Scientific Meeting(共同)) |
| 24. | 2011/09 | 歩行用ストック・グリップのフィットネスウォーキングへの導入効果
(日本体育学会第62回大会(共同)) |
| 25. | 2011/10 | 運動動作を多画面動画で「観て比較する」フィードバック学習教材の開発と活用事例
(第70回日本公衆衛生学会総会(共同)) |
| 26. | 2011/11 | Development of Computer Software to Evaluate Exercise for Older Adults
(The Gerontological society of America,64nd Annual Scientific Meeting(共同)) |
| 27. | 2011/12 | 高齢者の運動動作を2画面シンクロ動画再生機能でフィードバック学習する教材の開発
(日本看護科学学会第31回学術集会(共同)) |
| 28. | 2012/08 | 運動の再現性に効果的な映像学習の開発—2画面動画同時再生を利用した動作学習の可能性—
(日本体育学会第63回大会(共同)) |
| 29. | 2012/09 | 高齢者を対象にした歩行用ストックを使うウォーキングエクササイズの心理的効果
(第67回日本体力医学会大会(共同)) |
| 30. | 2012/10 | 2画面動画同時再生が可能なPCソフトによる運動動作学習の効果と利便性
(第71回日本公衆衛生学会総会(共同)) |
| 31. | 2014/05 | 保育系短期大学生の実習中におけるヒヤリ・ハット
(日本保育学会第67回大会(単独)) |
| 32. | 2015/05 | 保育系短期大学生の実習中におけるヒヤリ・ハット(その2)
(日本保育学会第68回大会(単独)) |